

12月8日 全校朝会

おはようございます。

今朝、校門で代表委員の皆さんがあいさつ挨拶をしていました。今週、代表委員があいさつ運動を実施します。気持ちのよい挨拶が広がるうれしいです。

さて、みなさん、12月も1週間がたちましたが、12月のことを別の言い方で何というか知っていますか？

「師走（しわす）」といいます。

では、なぜ昔の人は、12月を師走と呼ぶようになったのでしょうか？

いろいろな説がありますが、12月は「お坊さん（師）でさえ走るほど忙しい月」という意味で、このように呼ぶようになったと言われています。

つまり、12月は、人々が1年の締めくくりに向けて、やり残したことを片付けたり、気持ちを整えたり、とても忙しい時期だと言うことができます。

みなさんにとっても、2学期のしめくくりであると同時に、1年のしめくくりでもあります。学習や行事など、努力したことやできるようになったことを見付けて、自分が成長したことを確かめてください。そして、それと同時に、学習や生活面でやり残したことがあれば、残りの期間でやり遂げてほしいと思います。

また、いそがしいこの時期だからこそ、心のゆとりをなくさないことも大切です。周りの人に挨拶をしたり、優しい言葉をかけたり、「思いやり」の気持ちをもって学校を温かい雰囲気にしていきましょう。

全校みんなで、気持ちよく1年を終えられるようにしていきましょう。

これで、お話を終わります。